

# 防災減災

11

## 防災施設や設備の確認

町内のさまざまな場所に、災害などに備えた施設や設備が整えられています。いざという時に自分や家族、地域を守るため、町の防災施設や設備を確認しましょう。

### ■防災倉庫

町では、3か所の防災倉庫と各学校の余裕教室を利用して、災害時などに必要となる食料や飲料水、毛布などの生活用品を備蓄し、防災資機材も保管しています。

また、自主的に集会所や倉庫に食料や防災資機材を備蓄・保管している地区もあります。

### ■避難所・避難場所

町内17か所の施設を避難所・避難場所として指定しています。災害の規模によっては、一時的に自治会の集会所も避難先となります。

### ■防火水槽と消火栓

火災発生時、消火に必要な水を消防隊に供給するのが、防火水槽と消火栓です。

防火水槽は、地中に埋め込まれた消火用の水槽で、ポンプ車などで吸い上げて使えます。町内に248基設置されています。消火栓は、水道管に取り付けられていて、町内には654基設置されています。

防火水槽と消火栓は、いつでもどこでも火災が発生しても直ちに消火活動ができるよう、定期的な点検・整備を行っています。マークや標識で位置を示していますので、付近への駐車はご遠慮ください。

### ■自動体外式除細動器（AED）

突然、心臓がけいれんを起こしポンプ機能を失った状態（心室細動）になったとき、電気ショックを与え、心臓を正常に戻すための器機です。

町では、公共施設や学校などに設置しています。民間施設にも設置が進んでおり、設置場所にはステッカーが貼られています。



## 歴史散歩

第273回

宿谷地藏尊と  
宿谷重本

と、関東各地に新たな領主が着任しました。宿谷重本は、そのうちの一人、島原の乱鎮圧の勲功によって川越藩に移封された、松平信綱に召し抱えられました。

信綱は、新河岸川や川越街道の改修事業、玉川上水や野火止用水の開削など、重要な内政事業を行った人物として知られています。川越藩に出仕していた頃の重本の活動について詳細を記した文献はありませんが、信綱が進めた政策に重本も尽力したと考えられます。

晩年を迎えた重本は、宿谷氏の本願地である宿谷の地に、地藏尊を建立しました。地藏尊の背面には、一族や周囲の人びとの将来の多幸を願う願文が記されており、戦国時代の一族の衰退を乗り越え、平和な時代を生きた重本の世の安寧を願う気持ちが記されています。

『宿谷地藏尊』として知られるこの地藏尊は、今日も静かにこの地の平和を願っています。

毛呂山総合公園（大谷木）から宿谷地区に向かって大きく西に曲がる道の脇に『宿谷地藏尊』が建っています。この地藏尊は、今から345年前の寛文12（1672）年2月に、江戸時代初期に活躍した武将、宿谷重本によって建立されました。

天正18（1590）年、豊臣秀吉が小田原の北条氏を攻めた『小田原征伐』には、関東の武士たちも数多く参戦しました。宿谷から多和目（現在の坂戸市多和目）にかけて勢力をもっていた宿谷氏は、北条方に与していたため、小田原城での籠城や八王子城の戦いに参戦しました。宿谷氏の系図書きには、重本の祖父の代に、八王子城に参陣し、落城と共に命を落とした者がいたことが記されています。

戦乱が治まり、江戸時代を迎える



宿谷地藏尊



毛呂山町立図書館  
☎ 049 (295) 1015  
平日 9:30 ~ 19:00  
土日祝 9:30 ~ 17:30

おはなしポッケ

- 日 2月7日(火)、14日(火)  
午前11時~11時30分
- 場 1階おはなしコーナー
- 対 0~3歳児と保護者
- 内 わらべうた、手遊び、読み聞かせ、紙芝居など

おはなしのクレヨン おはなし会

ゆきがふったら……

- 日 2月25日(土)午後2時~2時30分
- 場 2階視聴覚室
- 対 3歳~小学生(大人もどうぞ)
- ※未就学児は保護者同伴
- 内 おはなし『ゆきんこ』ほか

子ども映画会

- 日 2月11日(土)午後2時~3時30分
- 場 2階視聴覚室
- 対 小学生以下
- 内 パーシー・ジャクソンと

オリンポスの神々~魔の海~

あらすじ ギリシャ神話の神々と人間の間に生まれたハーフゴッドと呼ばれる少年たちが、世界滅亡の危機とその裏に隠された陰謀に立ち向かうため、立ち上がる。

定 50人



ふうみ  
『風味  
さんじゅうまる』

まはら 三桃 / 著 講談社 / 出版

老舗の和菓子屋の娘、中学2年の風味は店の菓子が甘すぎると思うのだが、ばあちゃんには伝統の味を譲らない。そんなとき、店に新作スイーツのコンテスト『SS-1グランプリ』に出場する話が舞い込む。

・もろ丸くんは、イベントなどいろいろな所へ行っていると思うけど、好きな場所や好きな物はありますか？  
(匿名さん)  
お便りありがとうございます！ ぼくはイベントにお呼ばれて、たくさん場所に行っただけ、一番

もろ丸くん いっしょ

お便りコーナー

あて先はこちら ▶ ✉ hisyo@town.moroyama.lg.jp、または図書館・児童館玄関に設置の専用ポスト。  
住所・氏名を記載し、採用された人には特製ステッカーをプレゼント!

好きな場所は、やっぱり生まれ育った毛呂山町だよ！  
流鏑馬をやる出雲伊波比神社や、桂木観音、桂木ゆずが実る季節は、滝ノ入の『ゆずの散歩道』もきれいな景色が見れて大好きなんだ！  
ぼくは、お祭りも好きで、流鏑馬祭りや産業まつりのような、お友達がいっぱい来てくれるイベントが大好き♡ 今年も3月12日に、春の流鏑馬が行われるから、今から楽しみにしているんだ♪  
食べ物、なんでも好きだけど、特に桂木ゆずと、豚玉毛丼が好きだよ！  
みんなは、柚子を使った料理でオススメはあるかな？ 今度会ったら教えてね！



安全・安心  
役場生活環境課  
交通防犯係  
☎ 049 (295) 2112  
内線173

高齢者の死亡事故が増えています  
加齢に伴う身体機能の変化を自覚しましょう  
車や自転車の運転には『認知』『判断』『操作』の3つの作業が必要ですが、これらを支える身体機能は、加齢とともに変化します。  
【認知】 視力・聴力の低下  
【判断】 とっさの判断の遅れや誤り  
【操作】 筋力の衰え、不適切な運転操作

また、動体視力や集中力など、自身で感じている以上に低下していることを自覚し、より一層の安全運転を心がけましょう。  
運転免許の『自主返納』を考えてみませんか  
平成28年11月末時点で、県内の高齢者による人身事故死者数は、78人(全国ワースト3位)です。  
運転に自信がない人や、周囲から運転を控えるように言われた人は、運転免許の自主返納をご検討ください。有効期間内に警察署へ返納し、申請すると、『運転経歴証明書』を取得でき、金融機関などで身分証明書として使用できます。